

卓 球

(令和8年度)

日 時 9月6日(日) 10:00～開始式
会 場 愛媛県総合運動公園体育館
種 目 学校対抗団体戦(男女別) 個人シングルス(男女別)
試合方法

〔団体戦〕(トーナメント戦、ただし3チームの場合はリーグ戦とする)

競技は3～6名で行い、ダブルスを中央におく4シングルス、1ダブルスの5試合とし、3点先取で勝敗を決定する。トーナメント戦においては、勝敗が決した時点で試合終了とし、先番が試合中であっても打ち切りとする。

オーダーの組み方はAB・PQ方式とし、トスにより勝者がAB側かPQ側かを選択する。敗者は勝者が選ばなかった側となる。その後、それぞれ下記13通りの中からいずれかのパターンを自由を選択してオーダーを提出する。

尚、競技人数は、団体戦のエントリー人数以下であれば必ずしもそれと同じでなくてよい。例えば、5名で団体戦にエントリーしていれば、競技人数3名や4名のパターン番号1～6を使うことも可能である。

		AB 側					PQ 側				
競技人数	パターン番号	1(S)	2(S)	3(D)	4(S)	5(S)	1(S)	2(S)	3(D)	4(S)	5(S)
3名	1	A	B	AC	B	C	P	Q	QR	P	R
	2	A	B	AC	C	B	P	Q	QR	R	P
4名	3	A	B	AC	B	D	P	Q	QR	P	S
	4	A	B	AC	D	B	P	Q	QR	S	P
	5	A	B	AC	C	D	P	Q	QR	R	S
	6	A	B	AC	D	C	P	Q	QR	S	R
5名	7	A	B	AC	D	E	P	Q	QR	S	T
	8	A	B	AC	E	D	P	Q	QR	T	S
	9	A	B	CE	B	D	P	Q	RT	P	S
	10	A	B	CE	D	B	P	Q	RT	S	P
	11	A	B	CE	C	D	P	Q	RT	R	S
	12	A	B	CE	D	C	P	Q	RT	S	R
6名	13	A	B	CD	E	F	P	Q	RS	T	U

具体例 (AB側がパターン番号2をPQ側がパターン番号5を選択した場合)

選択パターン番号		1(S)	2(S)	3(D)	4(S)	5(S)
AB側	2	A	B	AC	C	B
PQ側	5	P	Q	QR	R	S

(注) Bはシングルスに2度出場している。A、C、Q、Rはシングルス1度とダブルスに出場している。

〔個人戦〕（トーナメント戦）

参加数制限なし

- | | |
|------|--|
| 参加資格 | 1 令和8年度県定通制高校総体要項参加資格による。
2 分校は独立校と同様1校として認める。 |
| 試合規則 | 現行日本卓球協会規則を使用する。 |
| 使用球 | 日本卓球協会公認球（40mm プラスチック球、ホワイト）を各校で準備すること。 |
| 服装規定 | 1 選手の服装は、日本卓球協会公認のユニフォームであることが望ましい。
服装（袖・襟を除く）の主たる色は、使用するボールの色（白色であることが多い）と明らかに違う色でなければならない。
2 選手はゼッケン（布を横書きしたもの）を背中につけること。ゼッケンのサイズはB5判を基準とし、白地の布に文字は黒を使用すること。なお、日本卓球協会のゼッケンの使用は認めております。
3 本規定を守っていない選手の出場は認めない。 |
| その他 | 1 監督は自校の教員に限る。
2 申込については、学校でとりまとめた申込書とは別に、愛媛県高体連卓球専門部ホームページ（ http://ehimekoukoutakkyu1.g1.xrea.com/ ）より、申込書をダウンロードし、書類を作成する。それを卓球専門部事務局アドレス（ chuuyotakkyu@yahoo.co.jp ）に <u>メール添付ファイルにて7月17日（金）までに申し込むこと。つまり、申込先は「各学校とりまとめ」と「卓球専門部事務局」の2か所とする。</u> |